



白髪・グレイヘアに関する意識調査 2022

白髪が気になりだした年齢は、男性 37.1 歳、女性は 40.4 歳
理美容室の白髪染めにかけてもよい金額は、男女とも 3 年連続で増加

株式会社リクルート（本社：東京都千代田区 代表取締役社長：北村 吉弘）の美容に関する調査研究機関『ホットペッパービューティーアカデミー』（<https://hba.beauty.hotpepper.jp/>）は、「白髪対策」への関心の高まりを受け、2016 年より 20～69 歳の男女を対象に「白髪・グレイヘアに関する意識調査」を実施。2022 年の結果を以下の通り発表いたします。

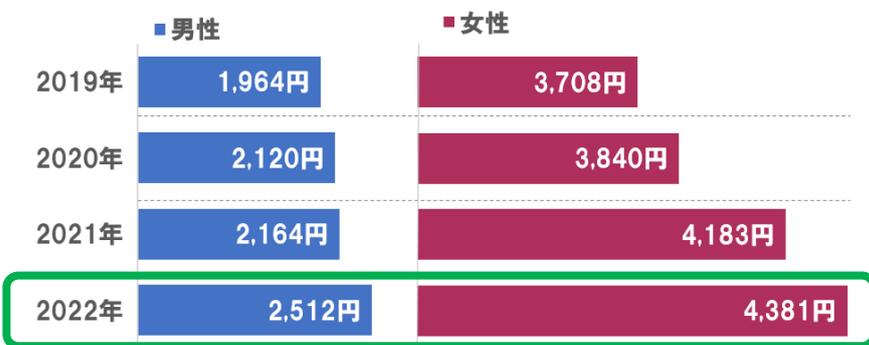
■白髪が気になりだした年齢（有効回答／実数記入）

	男性		女性	
	平均年齢	n数	平均年齢	n数
2019年	38.2歳	258	42.0歳	773
2020年	38.0歳	259	41.6歳	775
2021年	37.9歳	259	41.1歳	772
2022年	37.1歳	269	40.4歳	760

■白髪染めを始めた年齢（有効回答／実数記入）

	男性		女性	
	平均年齢	n数	平均年齢	n数
2019年	40.8歳	258	43.5歳	774
2020年	41.2歳	258	43.2歳	775
2021年	40.4歳	259	42.6歳	769
2022年	39.8歳	267	42.6歳	756

■理美容室で、白髪染めにかけてもよい金額（1回あたりの金額／単一回答）



男性：2019年 n=259 / 2020年 n=261 / 2021年 n=260 / 2022年 n=270

女性：2019年 n=775 / 2020年 n=776 / 2021年 n=774 / 2022年 n=761

<2022年 年代別>

年代別	男性		女性	
	n数	金額	n数	金額
20代・30代	51	3,305円	61	5,428円
40代	75	2,427円	188	4,999円
50代	79	2,380円	249	4,158円
60代	65	2,147円	264	3,910円

研究員からのコメント



『ホットペッパービューティーアカデミー』
 研究員 田中 公子

理美容室での白髪染めに1回あたり「かけてもよい金額」は年々増加しています。女性が男性に比べて金額が高いのは、髪の長さに加えて、最近流行の“白髪を染めない”「白髪ぼかし」（周囲の髪をハイトーンカラーで染めることによって、白髪を目立ちにくくするメニュー）の人気も影響していると考えます。

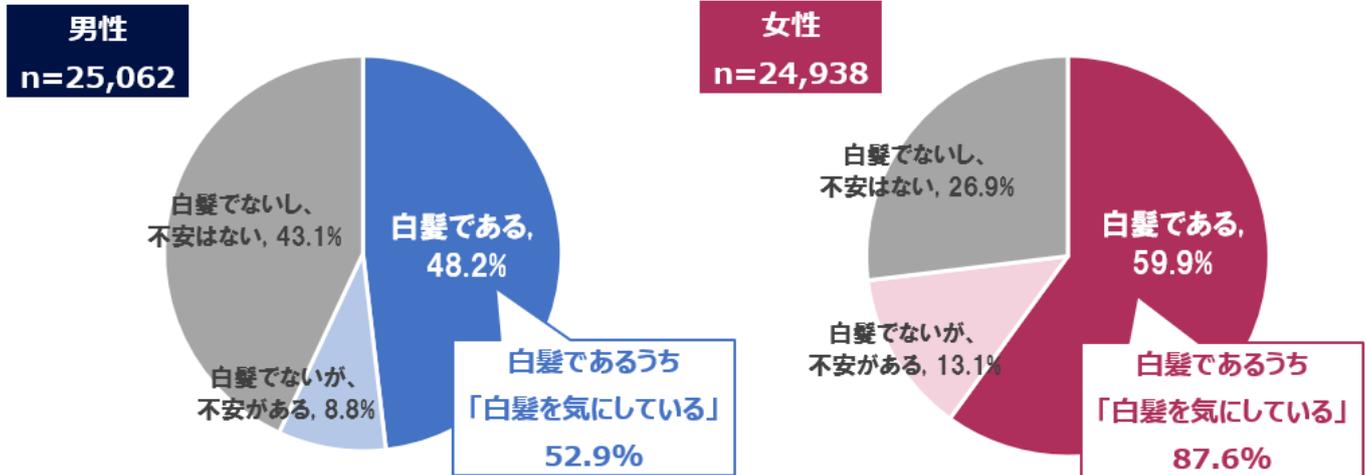
※写真提供 nex the salon coall 表参道

「白髪ぼかし」施術例



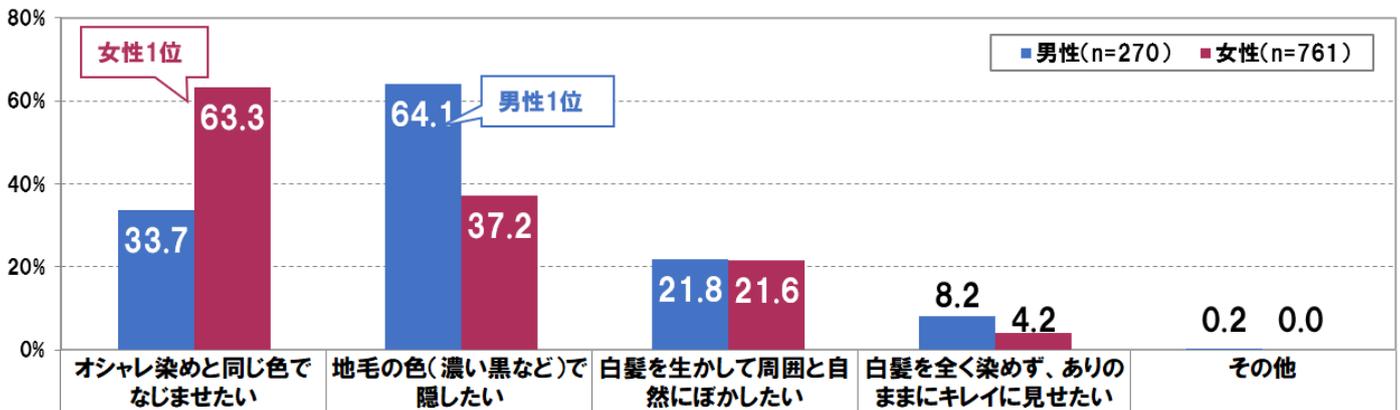
■白髪染めをしている人の割合（単一回答）※スクリーニング調査

成人全体に占める「白髪である」人の割合は女性が男性を11.7ポイント上回る。さらに、男性は「白髪である」人のうち「白髪を気にしている」のは52.9%と約半数に対して、女性は87.6%と9割近くが「白髪を気にしている」。



■理想とする白髪のカラーリング（複数回答）

男性は「地毛の色（濃い黒など）で隠したい（64.1%）」が最も多く、女性は「オシャレ染めと同じ色でなじませたい（63.3%）」が最多となった。白髪を染めず「白髪を生かして周囲と自然にぼかしたい」は男女とも約2割のニーズ。



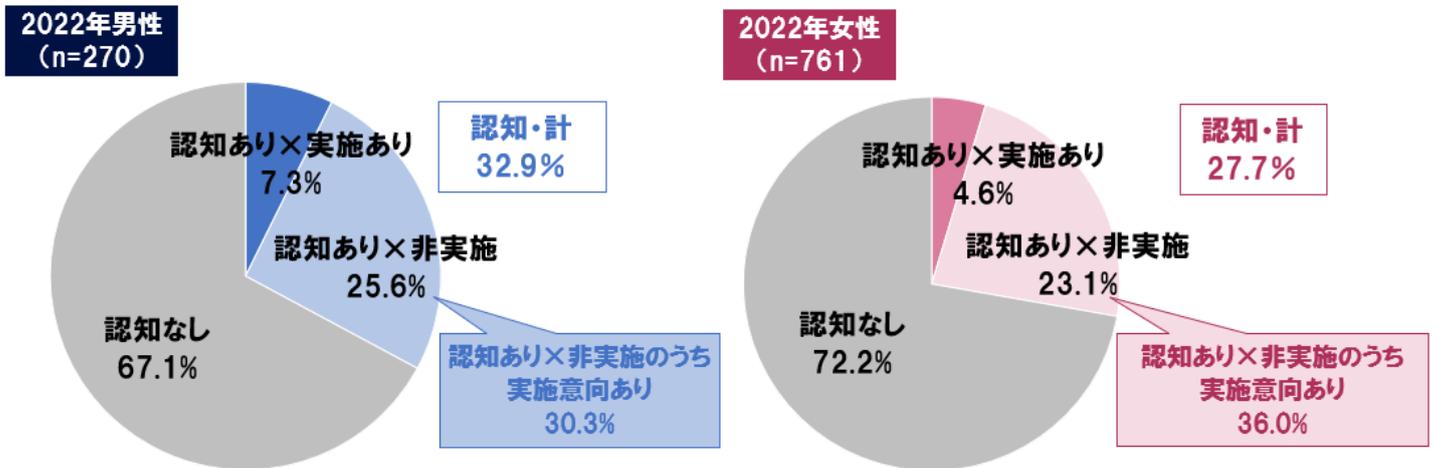
研究員からのコメント

理想とする白髪のカラーリングが男女で異なることから、男女でカラーリングの目的に違いがあることがうかがえます。男性の1位は「地毛の色（濃い黒など）で隠したい」で、補正目的が高く出ています。一方、女性は「オシャレ染めと同じ色でなじませたい」と隠すことよりも、オシャレを楽しむことが高く出ています。この背景は、女性はもともと「オシャレ染め」（白髪染めではないファッションカラー）をしていて、明るめのカラーリングを楽しんでいる人が多いからです。そのため、白髪染めに対して「（これまでのカラーリングをやめて）暗い髪色に染めたくない」と考える人も多いからでしょう。また女性の「白髪を生かして周囲と自然にぼかしたい」は約2割ですが、流行のハイトーンカラーも取り入れた技術であるため、よりトレンド感が強く見えることも理由の一つでしょう。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

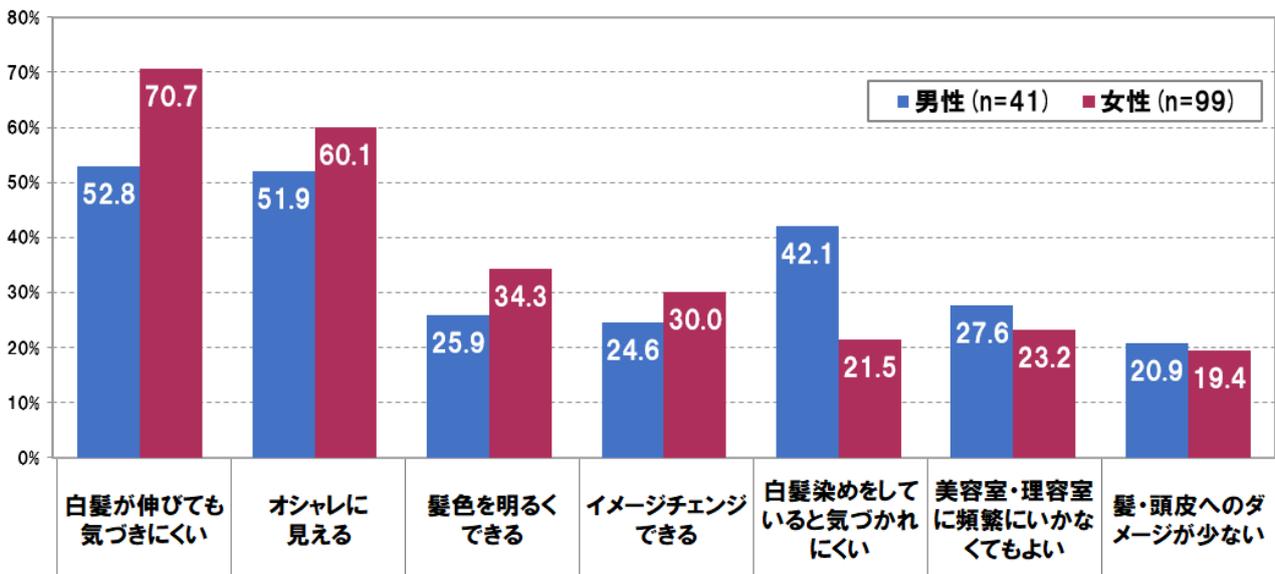
■ 「白髪ぼかし」の認知・実施（単一回答）

「白髪ぼかし」の認知は男女とも3割前後。実施者は男性7.3%、女性4.6%であるが、「白髪ぼかし」を認知している「非実施者」の中での利用意向は男女ともに3割を超える。



■ 「白髪ぼかし」の利用理由（複数回答）※「白髪ぼかし」を現在実施、または、やってみたい人

「白髪ぼかし」の利用理由の1位は男女とも「白髪が伸びても気づきにくい」、2位は「オシャレに見える」。



研究員からのコメント

「白髪ぼかし」が注目される背景には、流行のハイトーンカラーを取り入れることでオシャレを楽しみながら白髪対策ができることです。ハイトーンカラーは若年層を中心に流行していますが、白髪ぼかしの利用が増えることで、オトナ女性世代にもハイトーンカラーを取り入れる人が増えてくるのではないのでしょうか。「白髪ぼかし」は、現在の認知者において実施未経験者の利用意向が高いこともあって、伸びしろは大きいとみられ、今後もマーケットが広がる可能性があるでしょう。

（『ホットペッパービューティーアカデミー』研究員 田中 公子）

■白髪が素敵な有名人

昨年に引き続き、男性有名人は「吉川晃司」さん、女性有名人は「近藤サト」さんが1位。男性有名人では「陣内孝則」さんが、ここ3年で順位を上げている。

	年	2022	2021	2020
	n数	1,031	1,034	1,037
男性有名人	吉川 晃司	1位	1位	1位
	岩城 滉一	2位	2位	3位
	舘 ひろし	3位	3位	2位
	高田 純次	4位	4位	4位
	陣内 孝則	5位	6位	9位

	年	2022	2021	2020
	n数	1,031	1,034	1,037
女性有名人	近藤 サト	1位	1位	1位
	草笛 光子	2位	2位	2位
	中尾 ミエ	3位	3位	3位
	結城 アンナ	4位	4位	5位
	夏木 マリ	5位	7位	7位

■サロンインタビュー

nex the salon (東京・表参道)

表参道に3店舗展開、2022年11月に4店舗目となるサロンを表参道に出店予定。店舗ごとにコンセプトは違うが、月間1,000名以上の白髪のお悩みを持つお客さまが来店。

(代表 寺田 洸さん)

「つむじや顔周りなど、すぐに伸びてしまう白髪が気になる方や、白髪染めの頻度を少しでも減らしたいと思う方に、白髪ぼかしは好評です。白髪ぼかしの施術によって、生え際の髪が伸びても気になりにくくなり、白髪染めをする頻度が約半分になるお客さまもいらっしゃいます。」

サロン URL(<https://nex1.jp/>)



※写真提供 nex the salon coal 表参道
スタイリスト 西川 まゆさん

■調査概要

調査名 : 白髪・グレイヘアに関する意識調査 2022

調査手法 : インターネットリサーチ

調査時期 :

スクリーニング調査 (2022年7月6日~2022年7月7日)

本調査 (2022年7月15日~2022年7月19日)

調査対象 : スクリーニング : 50,000人 ※人口動態に基づき性年代を割付

本調査 : 1,031人 (全国20~69歳男女、美容室の利用頻度が3カ月に1回以上で、現在白髪があり白髪染めをしている、または白髪を気にしている)

※スクリーニングでの出現率をもとにウェイトバックを実施

詳細はこちら : <https://hba.beauty.hotpepper.jp/search/trade/hair/41104/>

■『ホットペッパービューティーアカデミー』とは

美容に関する調査研究機関。「美容の未来のために、学びと調査・研究を」をビジョンに 2014 年に開校しました。美容サロンのマネジメントやマーケティングを学ぶ「経営セミナー」、美容センサスなどの「調査研究」、訪問美容の情報提供・イベント開催などをはじめとした「サステナビリティ活動」を柱に、全て無料で美容業界へ情報発信しています。これらの活動により、美容業界の成長に寄与する場の提供を目指しています。

<https://hba.beauty.hotpepper.jp/>

リクルートグループについて

1960年の創業以来、リクルートグループは、就職・結婚・進学・住宅・自動車・旅行・飲食・美容などの領域において、一人ひとりのライフスタイルに応じたより最適な選択肢を提供してきました。現在、HRテクノロジー、マッチング&ソリューション、人材派遣の3事業を軸に、60を超える国・地域で事業を展開しています。リクルートグループは、新しい価値の創造を通じ、社会からの期待に応え、一人ひとりが輝く豊かな世界の実現に向けて、より多くの『まだ、ここにはない、出会い。』を提供していきます。

詳しくはこちらをご覧ください。

リクルートグループ：<https://recruit-holdings.com/ja/> リクルート：<https://www.recruit.co.jp/>